

デュオの演奏会も第5回となりました。今回は没後170年のシューマンの他、様々な作曲家の作品を4手と独奏で演奏します。当時人気のあった主題を用いて若いショパンが書いた変奏曲で始まり、ブラームスがシューマンの主題で書いた変奏曲で終わります。その他、チェコ、フランス、ブルガリア、韓国の作曲家の視点と、そこから生まれる風景を音で描きたいと思います。ご期待ください。(PPP)

## ピアノデュオ・パリ・プラハ (PPP) *Piano duo Paris Praha (PPP)*

2015年に結成。同年、十川菜穂ピアノリサイタル(紀尾井町サロンホール、宮崎県立芸術劇場)、2016年、小田裕之ピアノリサイタル(都留文科大学)で演奏する。同9月に東京オペラシティリサイタルホールにて第1回記念リサイタル開催。2017年5月、全日本合唱連盟創立70周年記念コンサート(浜離宮朝日ホール)で松原混声合唱団と共演。同6月、北とびあ合唱フェスティバルクロージングコンサート(北とびあさくらホール)で木下牧子作品を演奏。同8月、銀座王子ホールにて第2回リサイタル開催。2018年1月、ピアノプラザ群馬にてニューイヤークンサートに招かれる。同3月、アンサンブル・メンデルスゾーン(ベルギー)のメンバーを含む弦楽四重奏と、フェティスのピアノ連弾と弦楽四重奏のための大六重奏曲を演奏。同9月、カワイ音楽コンクール受賞者コンサートにおけるゲスト演奏、カワイ音楽コンクール課題曲コンサート&レクチャーを行う。2019年3月、銀座王子ホールにて「第3回リサイタル〜コンチェルトも弾く」を開催。「ピアノへの、作曲家への愛情と誇りを感じる夫婦デュオの世界」(音楽現代誌)と評される。2022年5月、日本クロアチア音楽協会第25回例会に出演。同7月、松原混声合唱団第24回演奏会にてストラヴィンスキー作曲・ショスタコーヴィチ編曲の詩篇交響曲を共演。同8月、日本ブラームス協会例会において、交響曲第4番の作曲家によるピアノ連弾版を演奏。熊谷ひばりピアノコンクール受賞記念コンサート(熊谷文化創造館さくらめい)のゲスト演奏に度々招かれている。

©Atsushi Yamaguchi



### 十川 菜穂 (そがわ なほ Naho Sogawa)

3歳よりピアノを始める。桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋女子高校音楽科、桐朋学園大学ピアノ科卒業後渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院をコンサーティストディプロムを取得し修了。国立ブローニュ音楽院伴奏科を満場一致でブルミエ・プリを取得し修了。ピカルディー・ヨーロッパ音楽コンクール第1位、イル・ド・フランス国際ピアノコンクール第2位など受賞。現在、フランス音楽を中心にリサイタルや室内楽など演奏活動を行うと同時に、都留文科大学准教授、桐朋学園大学非常勤講師として後進の指導に当たる。これまでに横山悦子、金澤希伊子、G.ムニエ、H.カルチエ=ブレッソン、T.プロイ、E.インデック他の各氏に師事。

### 小田 裕之 (おだ ひろゆき Hiroyuki Oda)

桐朋学園大学ピアノ科を首席で卒業し、プラハ芸術アカデミーで研鑽を積んだ。第13回摂津音楽祭銀賞、第5回東京芸術センター記念ピアノコンクール入選。これまでに大阪センチュリー交響楽団、フィラルモニカ・ブラショフ交響楽団と共演。文化庁助成演連コンサート、日本ショパン協会例会、日本ブラームス協会例会、日本クロアチア協会例会で演奏。合唱伴奏、器楽伴奏、歌曲伴奏、独奏で活動。2024年度より桐朋学園大学にてKBS(キーボード・ソルフェージュ)も担当。全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員、チェコ国際音楽コンクールピアノ部門審査員、日本ショパン協会正会員、国際マルティヌー協会会員。これまでに岡本美智子、ボリス・クライニー他諸氏に師事。

音楽の友ホール

交通

- 東京メトロ東西線「神楽坂駅」1a、1b 出口から徒歩約1分
- 都営地下鉄大江戸線「牛込神楽坂駅」A3 出口から徒歩約7分
- JR中央線・総武本線・東京メトロ有楽町線・東西線・南北線「飯田橋駅」から徒歩約12分

※日曜・祝日は神楽坂通りが歩行者天国になります。交通の際は気を付けてください。

<音楽の友ホール>  
〒162-8716 東京都新宿区神楽坂 6-30  
TEL: 03-3235-2115 / FAX: 03-3235-5728